

## 町指定文化財

19 木造 びしゃもんてんりゅうぞう  
毘沙門天立像



毘沙門天は四天王の一「多聞天」として知られています。髪を頭上で束ねた根元の宝髻（ほうけい）を結び、宝冠（ほうかん）を被っています。左手には宝塔を載せ、右手には剣に長い柄のついた戟（げき）を持って邪鬼の上に立っています。制作年代は鎌倉時代（13世紀）頃とされ、本町での鎌倉期における先人たちの信仰や仏像彫刻史を紐解く上での貴重な文化財です。